

2022年 KTCダブルス選手権大会

- 開催日時：2022年8月7日(日)
- 待機目安時間：2022年7月31日(日)までに掲示するマッチナンバーリストに記載します。
- 大会運営：

トーナメントディレクター	井本 耕三
アシスタントディレクター	望月 謙二
レフェリー	信川 征枝 (Mリーグ平日d)
アシスタントレフェリー	伴 眞佐子 (Mリーグ平日c)
担当理事	橋本亮二・大嶋みさえ

競技要綱

① ＜マッチナンバー方式＞ 掲示版のマッチナンバーリストの順番で試合を行います。

＜試合前＞

- 1、各コート、直近の2試合分のスコアシートを掲示板 Order-Of-Play ボードに貼り出します。
- 2、スコアシートに確認 ✓ を入れてコート近くで待機します。
- 3、後でチェックした選手がボールを受取ります。
- 4、コートが空き次第、試合を開始します。

＜試合終了後＞

- 5、勝者は、ボードのスコアシートを外し結果を記入、勝者を○で囲み、掲示板のドロワー表、マッチナンバーリストにも記載し、競技本部に返却します。
- 6、次の試合を確認、待機します。

② 原則、選手の呼び出しは致しません。試合開始後 15 分過ぎても選手が現れない場合、失格となります。勝者は不戦勝となりスコアシートにWOと記入します。

③ スコアボードはドロワナンバーの小さい選手が「左側 (黄色)」を使用します。

④ 試合は6ゲーム先取・ノーアドバンテージで行います。ただし5-5の場合はアドバンテージ方式(2ポイントUP)で行います。準決勝以降は進行により1セットマッチ・ノーアドバンテージで行う場合があります。

⑤ ウォームアップ は、サーブ練習・1人4本のみとします。

⑥ 試合中、ケイレン等自然的体力消耗のための処理時間は、認められません。事故による障害の場合に限って、3分以内の手当時間が認められます。

⑦ セットブレイクシステムを採用します。1ゲーム後の休憩はありません。3ゲームまで連続で試合をします。

⑧ サーバーはポイント・ゲームカウントを、相手及び観客に聞こえるように、大きな声でコールして下さい。カウントコールの音が小さかった為に、スコアが不明になった時はサーバーが不利益を受けます。

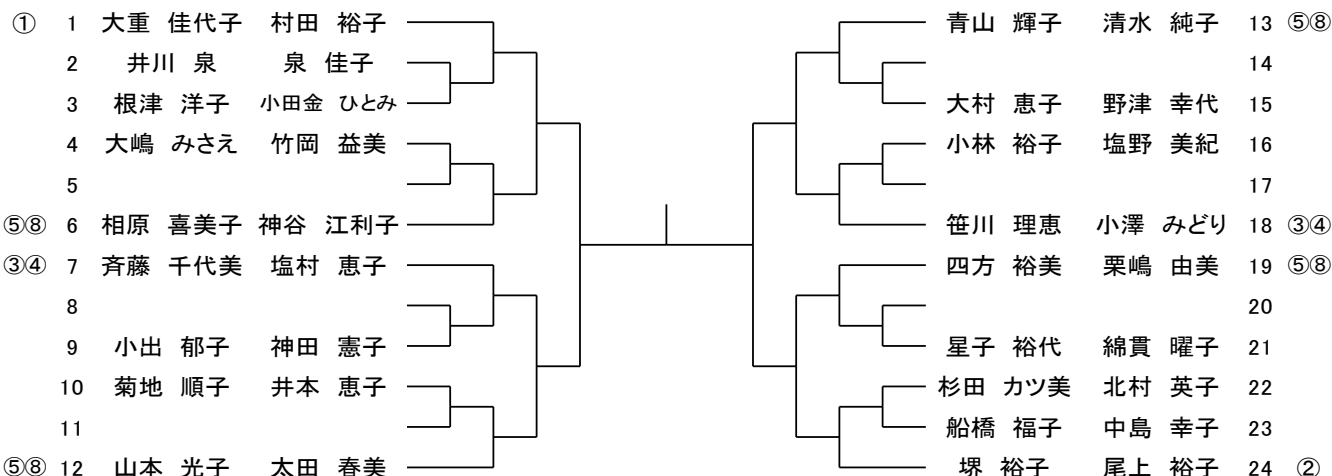
⑨ 試合は原則としてセルフジャッジですので、アウト・フォールトはボールが着地した直後にはっきりとコールします。大きな声が出せない時は、手で合図をしてください。良く分からない時はグッドで、レットには出来ません。

⑩ その他のルールについては、(JTA テニスルールブック 2019) に準拠します。

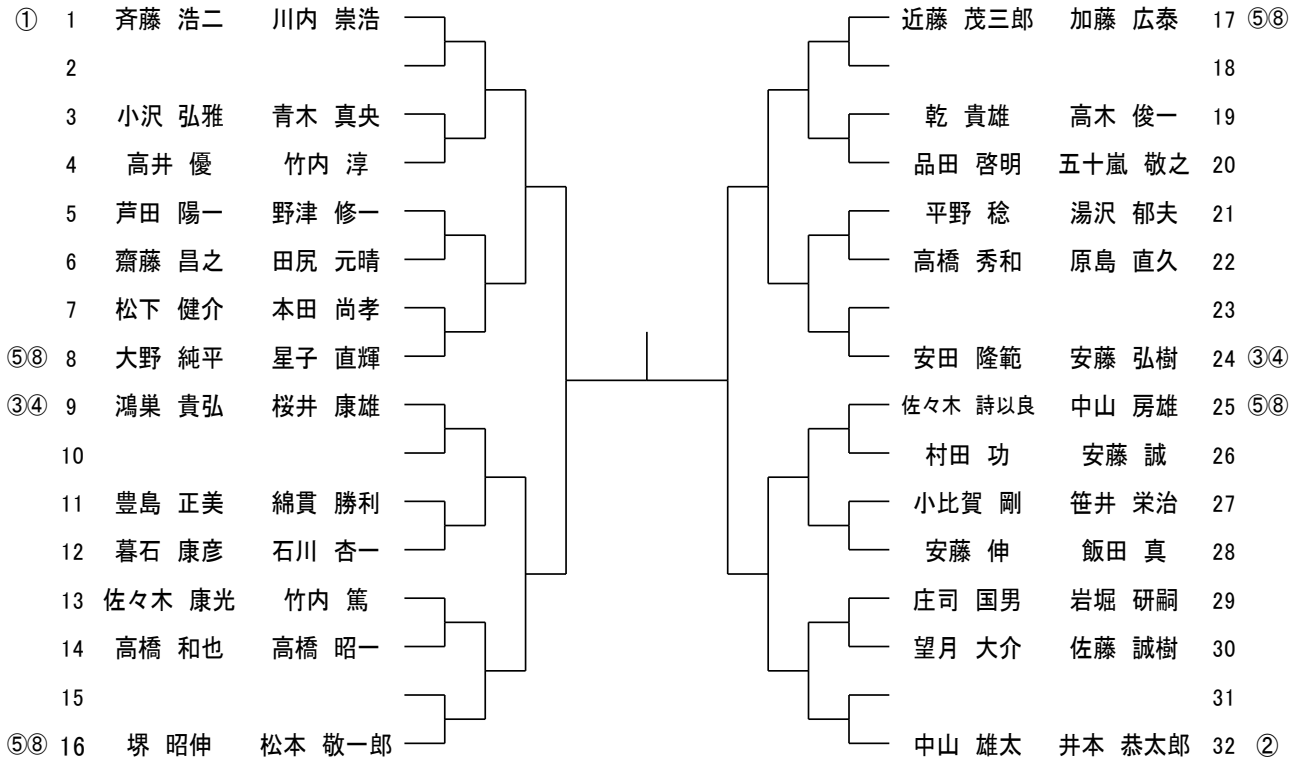
⑪ 賞品はベスト4まで出ます。但し1勝以上した場合で、1勝には不戦勝は含まれますがBYEは認めません。

※賞品の受渡しは当日のみとします。 ※ドロワー発表後の参加取消しDEFの方も参加費を払って頂きます。

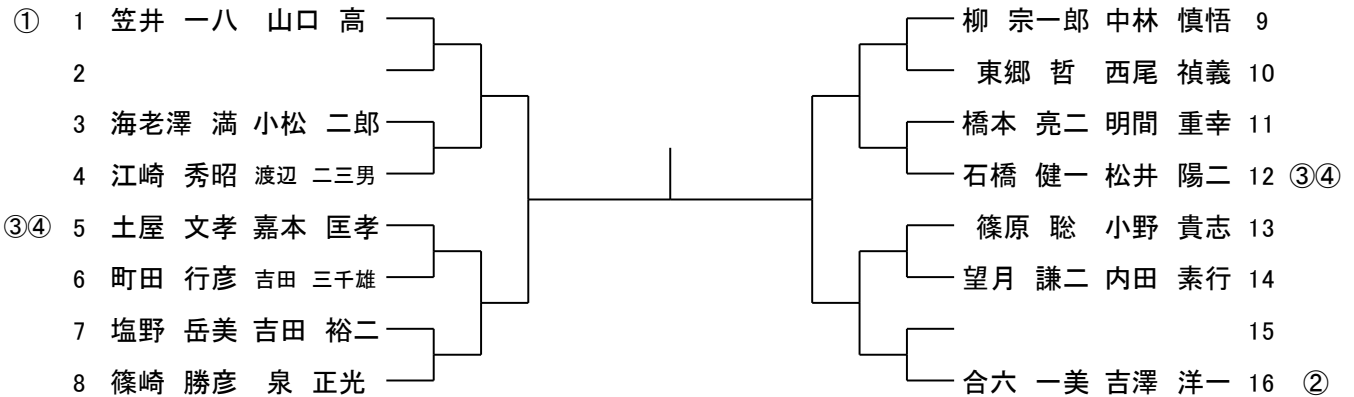
女子一般



男子一般



男子55歳



男子65歳

